

「レーザー治療(LLLT)における施術回数別の平均体温比較による血行改善の検討」

田村有希¹ 橋本知子¹ 庵前美智子¹ 神徳美奈江¹ 五寶秀美¹ 伊藤啓二郎¹

中岡義晴¹ 森本義晴²

¹IVF なんばクリニック ²HORAC グランフロント大阪

【目的】生殖補助医療を受ける女性患者の「冷え」が不妊原因の一つと考えられている。当院では補助治療の一つに、血行改善を目的としてレーザー治療 (Low Level Laser Therapy; 以下、LLLT) を導入している。近年 LLLT は、冷えの改善や血行改善と言った健康促進や新陳代謝の活性化、及びアンチエイジング効果があるというエビデンスが構築されつつある。しかし研究段階であるため、LLLT の血行改善による体温上昇の効果は報告されているが、施術回数によりどのように効果の違いがあるかは、まだ明確なエビデンスは示されていない。今回は施術回数と体温変動の関連を調査し、患者それぞれの年齢や治療内容に合わせた必要な回数や LLLT を受けるタイミング等を明確にするため、LLLT 施術回数による血行の改善を検討した。

【対象】2016 年 3～9 月に LLLT を週 1 回のペースで受けている患者 80 名中、期間中 10 回目の施術を受けられた患者 7 名。

【方法】ソフトレーザーMODELJQ-W1 (MINATO 医科学社製) を使用し、マッサージ及びストレッチを行いながら星状神経節を左右各 4 分照射後、臍上部 2-3 センチ部、臍左右 2-3 センチ部と子宮上部を各 2 分ずつ照射する。赤外線サーモグラフィ装置 Thermo Shot F30S (日本アビオニクス社製) を使用し、施術前後で左右足の裏を測定し、平均値を対応させて検討した。

【結果】1 回目右足施術前 31.12 度、右足施術後 30.43 度、左足施術前 31.02 度、左足施術後 30.22 度。5 回目右足施術前 32.47 度、右足施術後 32.93 度、左足施術前 32.29 度、左足施術後 32.79 度。10 回目右足施術前 32.73 度、右足施術後 32.54 度、左足施術前 32.68、左足施術後 32.39 度となっていた。1 回目の平均体温と比較し 5 回目と 10 回目の平均体温は、有意差はないものの比較的高い数値となる事を認めた。

【結論】1 回目、5 回目、10 回目の比較では回数による測定温度に有意差は認められなかった。検討対象が少なかった為詳細を検討するに至らなかったと考えられる。今後は母数を増やし、年齢分類、治療内容分類を行う必要がある。